

きずな

～人と人のつながりをもとめて～



西小学校コミュニティ・スクール No.3

2021・2月 発行：西小学校運営協議会

〒669-3613 氷上町上新庄 524

☎0795-82-0204

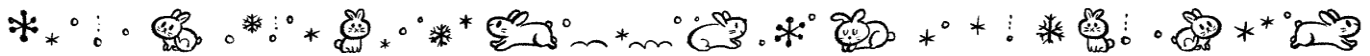
コミュニティ・スクール推進員 中村美穂

田中 正さん

横断歩道に特に注意しています。横断歩道で止まる車に帽子を取ってお礼の合図をしている姿には成長を感じます。運転手の方も笑顔で対応されています。この時期になると一列で安全に歩いています。凍結した道路には気をつけてほしいです。



ウォーキングパトロール隊の方と話す子ども達は、学校で見るとはまた違う表情を見せてくれます。パトロール隊の方も交通安全に気をつけながら、子ども達を温かく見守っていただき、見送った後は、任務完了！という感じで更に穏やかな表情をされていました。高校生や中学生もよく挨拶をして、朝から笑顔で、とても明るい気持ちになりました。高校生や中学生もこうして見守られて育ち、子ども達と地域の方とのしっかりとした“きずな”を感じることができました。地域の方、PTA 立ち当番の方、更生保護女性会の方、駐在所の飯田さん、今後ともよろしくお願いします。



学習指導員として入っておられる地域の方にも聞いてみました。

「え～、もう終わり？もっとやりたい」と子ども達が先生によく言っています。子ども達が主体となり、考え、学ぶ事ができています。学びたくなる授業をされています。

コロナ禍、少しでも子ども達の役に立てればと思い学習支援員を引き受けました。ある朝、「わぁ、きれい！」学校に着いた私の目に飛び込んできたのは、全校生の体育館シューズが整頓されて入っている靴箱でした。西小学校はきっと落ち着いた状況なんだろうなあと感じました。教室に入ると、やはり先生の話をよく聞いて学習に取り組んでいる子ども達の姿がありました。朝歩いていると登校中の中学生が元気よく挨拶をしてくれます。爽やかな気持ちになって「おはようございます」「いってらっしゃい」と返す言葉にも力が入ります。私は、こんな素晴らしい子ども達が育っている学校、家庭、地域に誇りを感じます。これからも、地域の一住民として子ども達を見守っていきたいと思っています。



古代米(紫黒米)

西小学校 5 年生が収穫し、販売しています。かどのでもりもり倶楽部の方にお世話になりました。

私もかどのの郷にて 1 袋 300 円で購入しました。紫黒米を炊いて夕飯に出すと、「今日は何かのお祝い？」と聞かれました。鮮やかな紫色で、プチプチモチモチの食感が楽しいです。1 袋で数回炊くことができます。5 年生の手作りラベルも素敵でした。

毎日がスペシャルディですが今回は特にスペシャルな日に炊きたいと思います。

